

水前寺エリアの 魅力創出に向けたワークショップ - 第3回実施結果 -

日時：令和6年1月15日(月) 19:00～20:30
会場：肥後銀行 水前寺支店 会議室
参加者数：15名
(自治会、地域事業者・在勤者、活動団体、大学生等)
目的：地域の特性や魅力・課題をヒントに、
理想のまちの姿について考える。

<プログラム>

第1・2回ワークショップ結果の確認

ニュースレターに沿って、各ワークショップの振り返りや結果の共有を行いました。

- 第1回：活かしたい魅力・伸ばしたい魅力、改善したいこと・課題感
- 第2回：水前寺エリアに生み出したいシーン(大学生編)

意見交換

理想の過ごし方や、まちの魅力を引き出すためのアイデアについて、グループ毎に意見交換を行い、さいごに会場全体で共有しました。

- ①水前寺エリアに生み出したいシーン
- ②いろんな「シーン」をつなげて、どんなまちを目指したい？

<参加者の声>

Q 印象に残ったこと、これから掘り下げていきたいこと(一部抜粋)

- ・自分の考えをより深める上で、他の参加者からいろいろな話を聞けて勉強になった。
- ・まちづくりの話し合いをする事が、まちへの愛につながっていくのを実感した。
- ・地域のことをちゃんと知ることから始めたい。住民が自分たちの地域のことを知って、好きになって、初めてまちの顔ができるのでは。
- ・水前寺に移住・開業した若い人の話が聞きたい(ここがよかった、ここが大変など)。
- ・水前寺地区の魅力をどのような視点で捉えるかがグループ毎に異なるので、方向性を決めたい。
- ・既存のリソースを活用し、点と点をつなぎ、エリア全体を街ブラできるように何から始めるかについて掘り下げたい。
- ・アイデアの具体化や、現実的な水前寺のロードマップ

地域拠点(水前寺地区)の まちづくりワークショップ情報

資料やニュースレターをご覧ください



水前寺エリアに 『生み出したいシーン』や『目指したいまちの姿』

人が集まる拠点をつくって、
エリア全体を盛り上げたい！

エリア内にビジネスと交流の拠点を生み出し、
人の流れを飲食店など周辺店舗にも波及させたい

①ビジネスエリア (新水前寺駅周辺)で

ビジネス拠点として
象徴的な高層ビルの建設や
企業誘致が進み、
働く人が行き交うシーン



②ファミリー向けの公園エリア (水前寺成趣園周辺)で

ジェーンズ邸前の公園に
おしゃれなインクルーシブ遊具
やカフェができて、
休日に充実した環境で
ファミリーが過ごすシーン

2つの拠点で昼も夜も過ごせる
エリアを目指したい

周辺の主要施設を結ぶ動線や
モビリティなども強化したい

もっとまち全体を
歩いて・回って・知ってほしい！

歩く人がまちの情報に触れ、そこから散策が広がる
ような仕掛けをつくりたい

国内からも海外からも

地元の人や観光客が、
まちを着物で歩いて巡り、
まちのお店で昼間から
お酒や蕎麦を楽しんでいる
シーン

学校が多いまちだから、
新水前寺駅界隈に
学生や地域の住民が集まる
オープンスペースができて、
勉強、ダンスやバンドの練習、
井戸端会議、囲碁や将棋など、
自由な過ごし方を楽しんで
いるシーン

水前寺駅～水前寺公園をつなぐ
門前町のような街並みの通り
をつくり、通る人が100箇所め
ぐりなどの情報にアクセスで
きるようにしたい



使われていない場所を活用して、
まちの魅力を伸ばしたい！

今ある資源を活用しながら、公園や空き店舗などを
活用して新しい水前寺の可能性を検討したい

例えば、公園でのイベント

駐車場が少なくても、公共交通と
徒歩でのアクセスをPRして利用
を促進！お酒を絡めたイベントな
ど、夜の公園の使い方を提案！



生活する人、働く人たちの ウィークデーのまちのことを 考える

既に生活に必要なものは揃って
いる便利なエリアだけど、この
まちでチャレンジする人を応
援したい。

新しく開業したお店を地元の人
が使う形で応援していくなど、
昔からの人やものと新しい人や
ものが上手く馴染んだ、新しい
水前寺をつくっていききたい。

新しい出会いが毎日起こる
ワクワクする街にしたい！

多くの地域の人が利用する交通結節エリアに、
ワクワクするような出会いができる装置をつくりたい

シェアサイクルに着目

チャリチャリのポートに設置さ
れたまち歩きを楽しむ仕掛け
を利用して、訪れた人とまち
のつながりが生まれるシーン

例えばこんな仕掛け…

- ・ベンチ ・Wi-fi
- ・まちの情報を発信するQRコード、落書きコーナー
- ・企業と連携して、チャリチャリでしゃべる道案内(広告付)
- ・TikTokerなど訴求力のある人からまちのスポットをPR

いろんな形でまちの歩き方や
楽しみ方を提案したり、まち
と人をつないでいくための工
夫を展開したい

